

スマホ等及びその周辺機器の事故にご注意ください

NITE（ナイト）に通知された製品事故情報^{※1}において、スマートフォン（以下「スマホ」と呼びます）、スマホ以外の携帯電話機、タブレット型端末やそれらの周辺機器（充電用コネクタ、ACアダプター、モバイルバッテリー^{※2}など）の事故（以下「スマホ関連の事故」と呼びます）は、平成22年度から平成26年度までの5年間に合計239件^{※3}あり、春から夏に向けて増加する傾向にあります。具体的な事故発生箇所としては、「充電用コネクタ周辺」の事故が最も多く67件、次いで「電池パック^{※2}」に関する事故が47件、「本体」35件、「モバイルバッテリー」33件となっています。また、最近では、液体が封入されたスマホケースが割れ、漏れた液体で皮膚がかぶれたという事故^{※4}も発生しています。

スマホ関連の事故は、発熱・発煙・発火のいずれかを伴うものが多く、充電中に充電用コネクタ一部が焦げて周囲の布団などを焼損した事例も報告されており、火災などの重大な事故が発生しているため、注意が必要です。被害状況別にみると、重傷5件、軽傷60件、拡大被害^{※5}101件、製品破損等73件となっています。

事故の発生原因としては、充電用コネクタ端子や電池パック、モバイルバッテリーの不良など製品に起因して起こる事故のほかに、使用者の誤使用や不注意による次のような事故も発生しています。

- 充電用コネクタ一部に力を加えたため、コネクタが変形して内部で接触状態となり、スパークが生じ、コネクタ樹脂が焼損。
- 充電用コネクタに液体（汗や飲料水等）が付着していたため、コネクタ内部でショートして異常発熱し、スマホやその周辺を焼損。
- ACアダプターの電源プラグとタップのすき間に金属等の異物（ネックレス、コイン等）が入り込んだため、電源プラグ刃間がショートし、スパークが生じて焦げた。
- 携帯電話機を犬がかんだことにより電池パックが変形したため、内部の電極がショートして、異常発熱が生じ破裂して、火災に至った。

内閣府の消費動向調査^{※6}によると、平成28年3月現在の携帯電話機の世帯別普及率^{※7}は95.3%で、スマホのみでも67.4%と高い普及率を示しています。また、タブレット型端末の普及率も32.0%に達しています。このように、スマホ等は誰もが日常的に使う機器ですが、使用者の誤使用や不注意で思わぬ事故が発生しています。平素から取り扱いに注意して事故を未然に防止することが重要です。

具体的な防止策には、「充電用コネクタにホコリや水分、金属等の異物が入らないようにする」、「充電用コネクタを無理に力を入れて挿入しない」、「スマホ等を落としたり、衝撃を加えない」などがあります。

また、リコール対象製品による事故も発生しています。お持ちの製品がリコール対象製品でないか、NITEのホームページ等で確認してください。

- (※1) 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故（ヒヤリハット情報（被害なし）を含む）。
- (※2) ここでは、持ち運び可能な外付けのバッテリーのことを「モバイルバッテリー」、携帯電話機やスマホ等に内蔵されているバッテリーのことを「電池パック」と呼びます。
- (※3) 平成28年4月1日現在、重複、対象外情報を除いた事故発生件数。
- (※4) 国民生活センターが平成28年4月21日付で公表。
http://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20160421_1.html
- (※5) 製品本体のみの被害にとどまらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすこと。
- (※6) 内閣府が平成28年4月8日付で公表。
- (※7) 1世帯で複数台所有していても、1台としてカウントした保有台数の合計を集計世帯数で除した値に100を乗じて算出しています。

1. 事故の発生状況

(1) 製品別 年度別 事故発生件数

図1に「製品別 年度別 事故発生件数」の推移を示します。

スマホ関連の事故は平成22年度～平成26年度の5年間で239件発生しています。事故発生件数は平成25年度まで増加傾向にあり、平成26年度も60件発生しています。

5年間の合計を製品別にみると、スマホの事故が71件、ACアダプターが63件、一般にガラケーと呼ばれる携帯電話機が41件、モバイルバッテリーが35件となっています。携帯電話機の事故は減少傾向にありますが、スマホやモバイルバッテリーは普及率の増加とともに事故も増加しており、ACアダプターの事故も増えています。

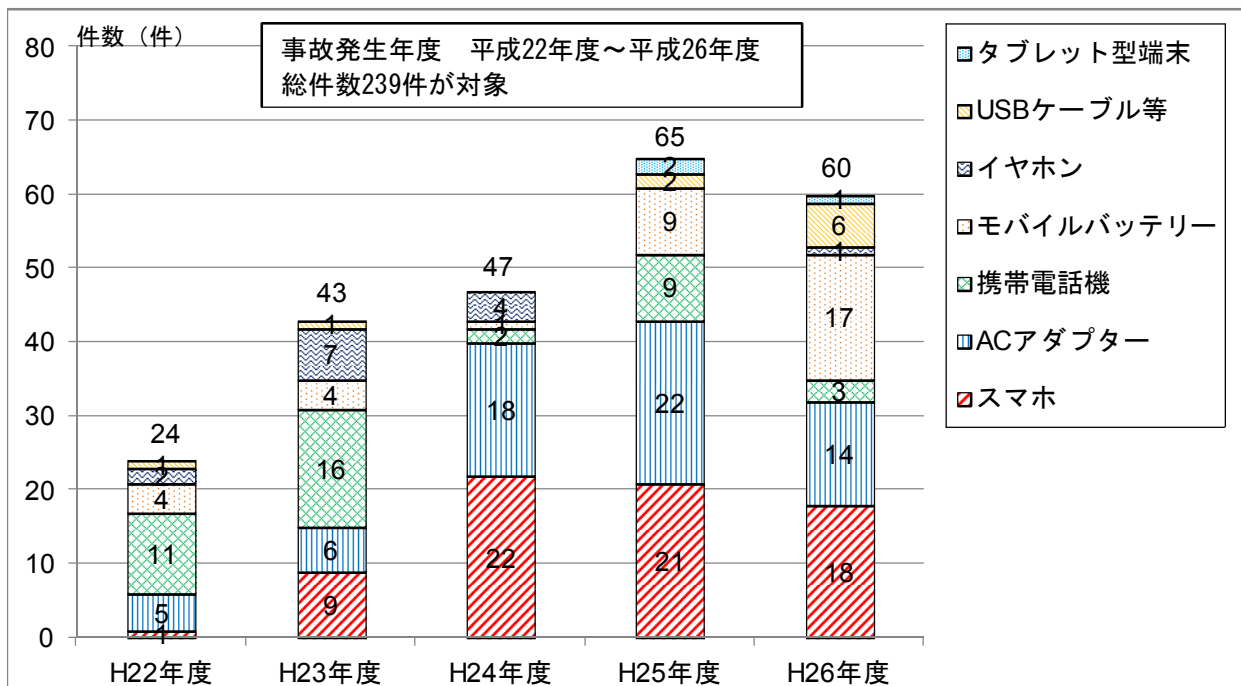


図1 製品別 年度別 事故発生件数

(2) 月別 事故発生件数

図2に「月別 事故発生件数」を示します。

スマホ関連の事故は3月～4月頃から徐々に増え始め、8月に最も多くなっています。

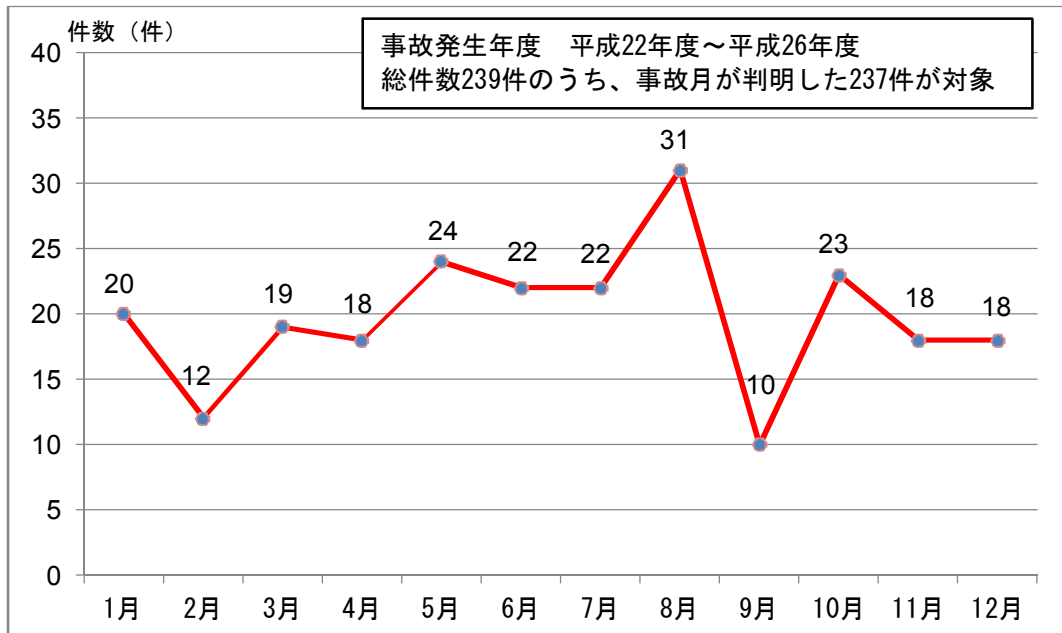


図2 月別 事故発生件数

(3) 製品別 年代別 事故発生件数

図3に「製品別 年代別 事故発生件数」を示します。

スマホ関連の事故は40歳代が最も多く、続いて30歳代、10歳代の順で発生しています。

スマホそのものの事故も40歳代が最も多く発生しています。30歳代、10歳代では、ACアダプターの事故が比較的多く発生しています。

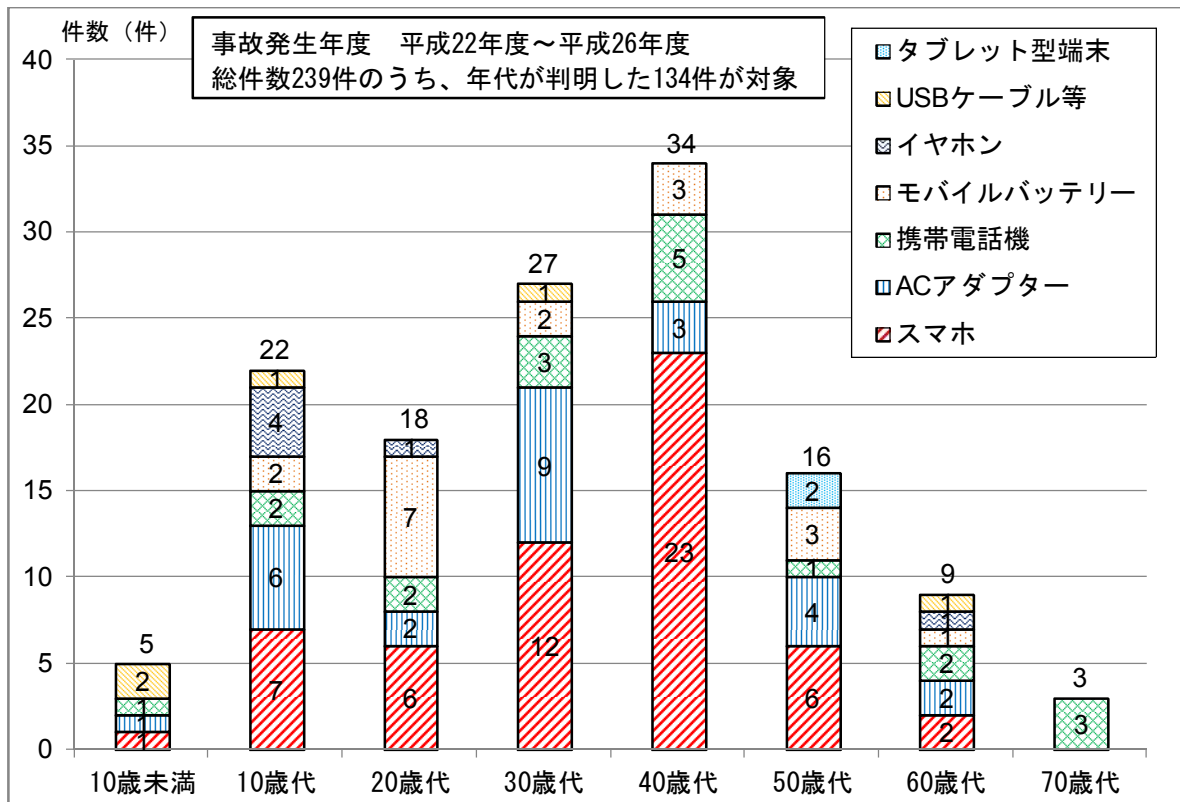


図3 製品別 年代別 事故発生件数

(4) 発生箇所別 被害状況別 事故発生件数

スマホ関連の事故において、事故の発生箇所は「充電用コネクター周辺」、「電池パック」、「本体」、「ACアダプター等」、「コード」、「イヤホン」、「電源プラグ周辺」、「モバイルバッテリー」の8箇所に分類できます(図4参照)。

図4に基づいて、表1に「発生箇所別 被害状況別 事故発生件数」を示します。

スマホ関連の事故を発生箇所別にみると、「充電用コネクター周辺」の事故が最も多く67件(28.0%)、次いで「電池パック」に関する事故が47件(19.7%)、「本体」の事故が35件(14.6%)、「モバイルバッテリー」の事故が33件(13.8%)と順に発生しています。

電池に関する事故は拡大被害に至ることが多く、「電池パック」では47件中31件が拡大被害に至っており、その内12件が火災を伴っており、「モバイルバッテリー」では33件中21件が拡大被害で、その内12件が火災となっています。火災を伴っていない事故も、ケースの溶融や周辺の焼損を伴っています。



図4 スマホ周辺の事故発生箇所

表1 発生箇所別 被害状況別 事故発生件数※8

発生箇所	被害状況	人的被害			物的被害		被害なし	合計
		死亡	重傷	軽傷	拡大被害	製品破損		
充電用コネクタ周辺				18 (18) [1]	27 [6]	21 [1]	1	67 (18) [8]
電池パック				3 (3) [2]	31 [12]	13		47 (3) [14]
本体			4 (4)	20 (25) [1]	5 [3]	5	1	35 (29) [4]
モバイルバッテリー			1 (1)	3 (3) [2]	21 [12]	8 [4]		33 (4) [18]
ACアダプター等				3 (3)	9 [5]	9 [1]		21 (3) [6]
コード				1 (1)	1 [1]	12		14 (1) [1]
イヤホン				12 (12)		2		14 (12) [0]
電源プラグ周辺					7 [2]	1		8 (0) [2]
合計	事故件数	0	5	60	101	71	2	239
	被害者数	(0)	(5)	(65)				(70)
	火災件数	[0]	[0]	[6]	[41]	[6]	[0]	[53]

(※8) 平成28年4月1日現在、重複、対象外情報を除いた事故発生件数。()は被害者数。[]は火災件数。
人的被害と物的被害が同時に発生している場合は、人的被害の最も重篤な分類でカウントし、物的被害には重複カウントしない。製品本体のみの被害(製品破損)に留まらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としている。

(5) 発生箇所別 使用期間別 事故発生件数

スマホ関連の事故 239 件のうち、製品の使用期間が判明した 188 件について、図 5 に「発生箇所別 使用期間別 事故発生件数」を示します。

使用開始から 1 年未満の事故が最も多く、108 件発生しています。この 1 年未満の事故について、発生箇所別にみると、充電用コネクタ周辺やモバイルバッテリーの事故が多くなっています。

また、電池パックの事故は使用期間によらず発生しており、使用期間が 3 年以上の場合は、ほとんどが電池パックの事故となっています。

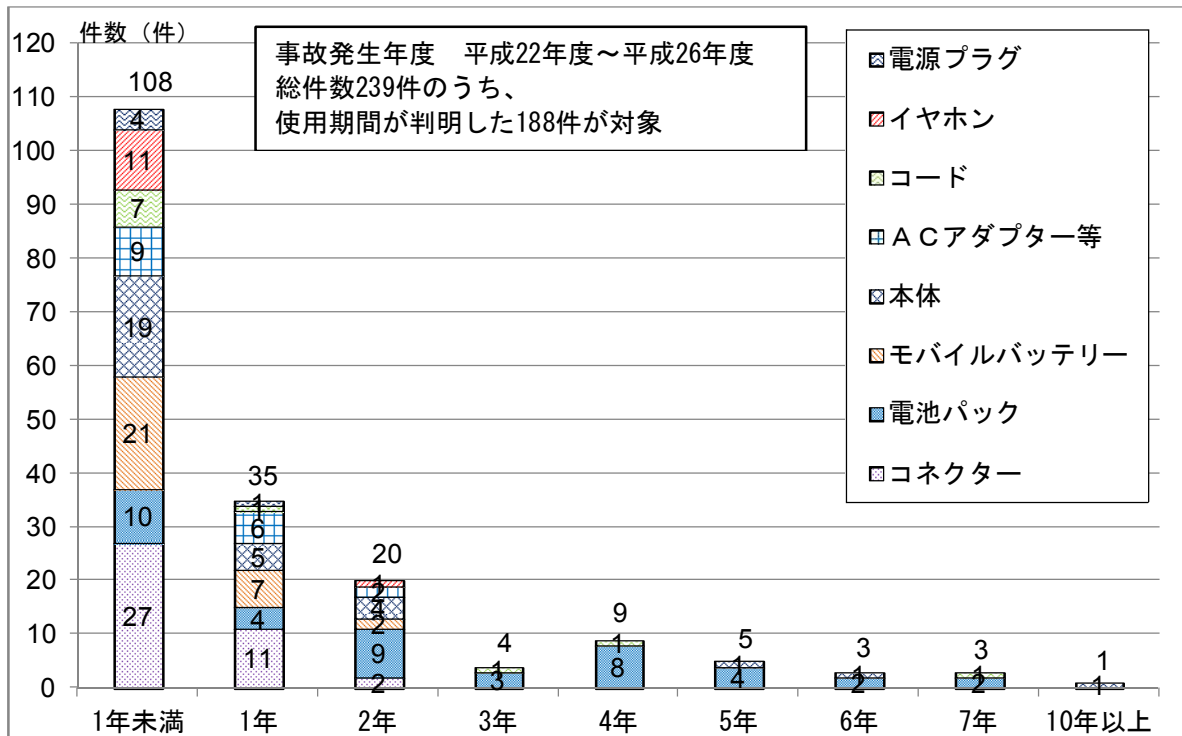


図 5 発生箇所別 使用期間別 事故発生件数

(6) 事故原因区分別 事故発生件数及び被害状況

① 事故原因区分別 事故発生件数

図6に「事故原因区分別 事故発生件数」を示します。

事故原因区分（別紙1参照）に基づいて分類すると、

● 製品に起因する事故（事故原因区分 A、B、C、G3）	74 件（31.0%）
● 製品に起因しない事故（事故原因区分 D、E、F）	64 件（26.8%）
● 原因不明のもの（事故原因区分 G3 を除く G）	85 件（35.6%）
● 調査中のもの（事故原因区分 H）	16 件（6.6%）

の比率になっています。

スマホ関連の事故は、「原因不明のもの（事故原因区分 G3 を除く G）」が 85 件（35.6%）と最も多く、発生箇所別にみると、「本体」が 27 件、「充電用コネクタ」が 20 件、「電池パック」が 18 件の順に発生しています。詳細な使用状況が不明であることや、焼損が著しいことから原因の特定ができず、原因不明に分類されると考えられます。

次いで「製品に起因する事故（事故原因区分 A、B、G3）」が 74 件（31.0%）発生しています。「経年劣化によるもの（事故原因区分 C）」が発生していないのは、製品の買換えサイクルが短いためと考えられます。

また「製品に起因しない事故（事故原因区分 D、E、F）」が 64 件（26.8%）発生しており、そのうち「誤使用や不注意によるもの（事故原因区分 E）」が 49 件（20.5%）発生しています。

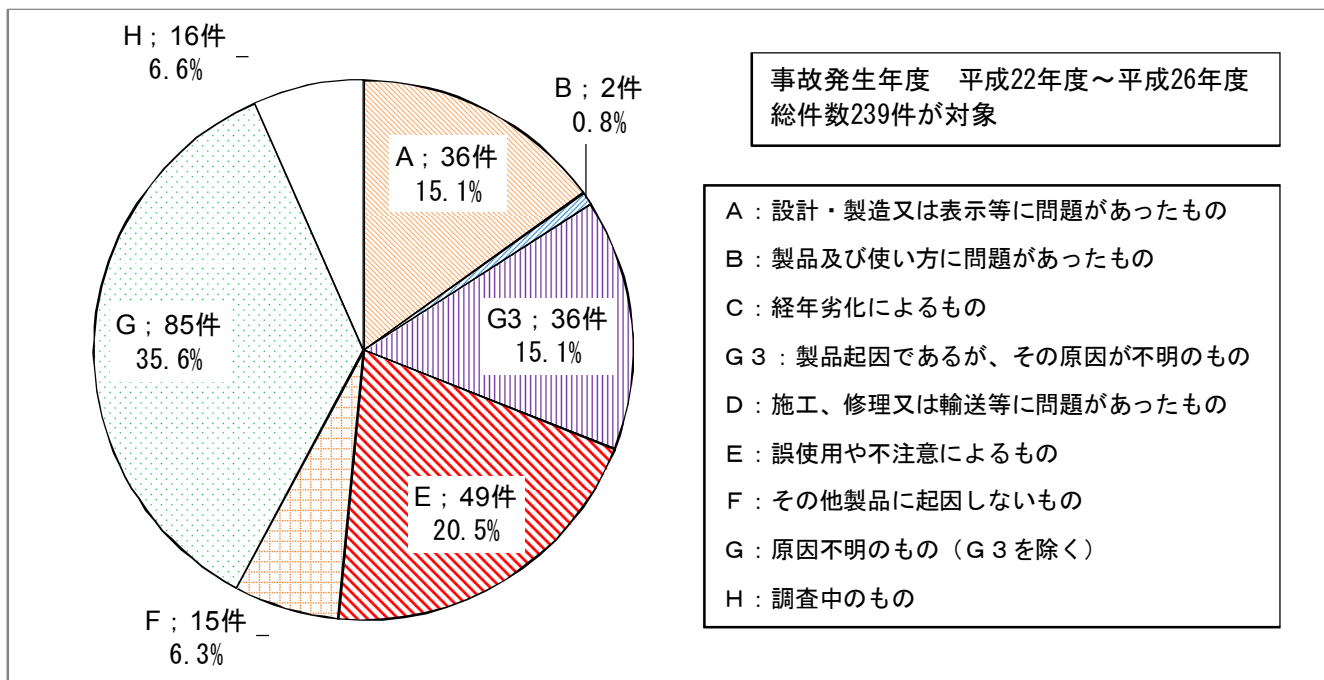


図6 事故原因区分別 事故発生件数（単位：件）

② 事故原因区分別 被害状況

表 2 に「事故原因区分別 被害状況」を示します。

重傷事故が 5 件発生しており、このうち 3 件が「スマホ及び携帯電話機を使用中に異常音が鳴り耳を負傷した」ものでした。

また、軽傷事故においては、「原因不明のもの（事故原因区分 G3 を除く G）」が 29 件と最も多く、次いで「製品に起因しない事故（事故原因区分 D、E、F）」が 19 件、「製品に起因する事故（事故原因区分 A、B、G3）」が 12 件発生しています。「原因不明のもの（事故原因区分 G3 を除く G）」としては、「充電しながらスマホ及び携帯電話機を使用したり、就寝時に使用してそのまま寝てしまい、熱くなった本体が長時間体に触れ低温やけどした」事故が発生しています。

表2 事故原因区分別 被害状況※8

原因区分		被害状況		人的被害			物的被害		被害なし	合計
		死亡	重傷	軽傷	拡大被害	製品破損				
製品に起因する事故	A：設計、製造又は表示等に問題があったもの		1 (1)	8 (8) [1]	16 [6]	11		36 (9) [7]		
	B：製品及び使い方に問題があったもの			1 (1)	1 [1]			2 (1) [1]		
	C：経年劣化によるもの							0 (0) [0]		
	G3：製品起因であるが、その原因が不明のもの			3 (3) [1]	21 [6]	12 [2]		36 (3) [9]		
	小計	事故件数 被害者数 火災件数	0 (0) [0]	1 (1) [0]	12 (12) [2]	38 [13]	23 [2]	0 [0]	74 (13) [17]	
製品に起因しない事故	D：施工、修理又は輸送等に問題があったもの							0 (0) [0]		
	E：誤使用や不注意によるもの			16 (16) [1]	20 [7]	13		49 (16) [8]		
	F：その他製品に起因しないもの		3 (3)	3 (3) [1]	8 [8]	1 [1]		15 (6) [10]		
	小計	事故件数 被害者数 火災件数	0 (0) [0]	3 (3) [0]	19 (19) [2]	28 [15]	14 [1]	0 [0]	64 (22) [18]	
G：原因不明のもの（G3を除く）				29 (34) [2]	26 [5]	29 [1]	1	85 (34) [8]		
H：調査中のもの			1 (1)		9 [8]	5 [2]	1	16 (1) [10]		
合計		事故件数 被害者数 火災件数	0 (0) [0]	5 (5) [0]	60 (65) [6]	101 [41]	71 [6]	2 [0]	239 (70) [53]	

2. 事故の現象別被害状況及び事故の事例

(1) 事故の現象別 被害状況

表3に「事故の現象別 被害状況」を示します。

表3 事故の現象別 被害状況^{※8}

被害状況		人的被害			物的被害		被害なし	合計	
		死亡	重傷	軽傷	拡大被害	製品破損			
現象の内容									
事故原因区分B～F	コネクターに力が加わり、コネクター内部が変形しショートして発煙・発火			12 (12)	7 [1]	6		25 (12) [1]	
	コネクター差込口に液体等が浸入しショートして発煙・発火			3 (3)	7 [5]	7 [1]		17 (3) [7]	
	電源プラグとコンセントのすき間に金属等の異物が接触したため、ショートして発煙・発火				7 [2]	1		8 (0) [2]	
	外力（落とした、分解した、ペットがかんだ等）により電池パックが変形し、ショートして発煙・発火			1 (1)	5 [5]			6 (1) [6]	
	コードに対する過度な繰り返しの引っ張りや屈曲・荷重の負荷で断線・ショートして発火			1 (1)	1 [1]			2 (1) [1]	
	その他		3 (3)	3 (3)	2 [2]			8 (6) [2]	
	小計	事故件数	0	3	20	29	14	0	66
		被害者数	(0)	(3)	(20)	(0)	(0)	(0)	(23)
	火災件数	[0]	[0]	[2]	[16]	[1]	[0]	[19]	
A:設計、製造又は表示等に問題があったもの			1 (1)	8 (8)	16 [6]	11		36 (9) [7]	
G3:製品起因であるが、その原因が不明のもの				3 (3)	21 [6]	12 [2]		36 (3) [9]	
G:原因不明のもの(G3を除く)				29 (34)	26 [5]	29 [1]	1	85 (34) [8]	
H:調査中のもの			1 (1)		9 [8]	5 [2]	1	16 (1) [10]	
合計	事故件数	0	5	60	101	71	2	239	
	被害者数	(0)	(5)	(65)	(0)	(0)	(0)	(70)	
	火災件数	[0]	[0]	[6]	[41]	[6]	[0]	[53]	

スマホ関連の事故のうち、誤使用や不注意による事故では、「コネクタに力が加わり、コネクタ内部が変形しショートして、異常発熱」が最も多く 25 件、次いで「コネクタ差込口に液体等が浸入しショートして、発煙・発火」が 17 件と、コネクタに関係した事故が多く発生しています。これらの事故はコネクタを抜き差しする時に力が加わったり、手が濡れていたりしたためと考えられます。これら以外にも、「電源プラグや AC アダプターの接続部に金属等の異物が接触したため、スパークが発生」といった事故も 8 件発生しています。

電池パックやモバイルバッテリーに関する事故も発生しています。「外力（落とした、分解した、ペットがかんだ等）により電池パックが変形し、内部でショートし異常発熱して発煙・発火」による事故が 6 件発生しています。

また、表 4 の「リコール対象製品に対する被害状況別 事故発生件数」に示すように、リコール対象製品による事故が 44 件発生しており、そのうちリコール実施後の事故が 18 件あります。

表 4 リコール対象製品に対する被害状況別 事故発生件数^{※8}

対象製品	被害状況	人的被害			物的被害		被害なし	合計
		死亡	重傷	軽傷	拡大被害	製品破損		
携帯電話機(電池パックの事故を含む)				1	10	2		13
	リコール実施後の事故				5	1		6
モバイルバッテリー			1	1	8	1		11
	リコール実施後の事故			1	3			4
イヤホン				7		2		9
	リコール実施後の事故			6		2		8
ACアダプター					3	5		8
	リコール実施後の事故							0
USB ケーブル等				2		1		3
	リコール実施後の事故							0
合計		0	1	11	21	11	0	44
リコール実施後の事故		0	0	7	8	3	0	18

(2) 主な事故事例

① コネクタに力が加わり、コネクタ内部が変形しショートして発煙・発火

平成 25 年 7 月 30 日（神奈川県、30 歳代・男性、拡大被害、使用期間 1 年）

【事故の内容】

スマホを充電中、AC アダプターの充電用コネクタが焼損し、ソファが焦げた。

【事故の原因】

コネクタ一部に力を加えたため、コネクタピンとコネクタシェル（金属）が変形して接触状態となり、スパークが生じ、コネクタ樹脂が焼損したと考えられる。

（別紙 2 参照）

② コネクタ差込口に液体等が浸入しショートして発煙・発火

平成 26 年 5 月 8 日（神奈川県、30 歳代・男性、軽傷、使用期間 1 年未満）

【事故の内容】

スマホを充電中、スマートフォン及び周辺を焼損する火災が発生し、1 人がやけどを負った。

【事故の原因】

AC アダプターの充電用コネクタに液体が付着していたため、コネクタピンとコネクタシェル（金属）の間でショートして異常発熱し、スマホ及び周辺を焼損したと考えられる。（別紙 2 参照）

③ 電源プラグとコンセントのすき間に金属等の異物が接触したため、ショートして発煙・発火

平成 25 年 5 月 25 日（熊本県、10 歳代・女性、拡大被害、使用期間 1 年未満）

【事故の内容】

スマホを充電中に異音が生じ、AC アダプターとテーブルタップの接続部が焦げた。

【事故の原因】

AC アダプターの電源プラグとタップのすき間に金属等の異物が入り込んだため、プラグ間がショートし、スパークが生じて焦げたと考えられる。

④ 外力（落とした、分解した、ペットがかんだ等）により電池パックが変形し、ショートして発煙・発火

平成 22 年 7 月 12 日（奈良県、年齢・性別不明、拡大被害、使用期間不明）

【事故の内容】

携帯電話機を充電中、携帯電話機及び周辺が焼損する火災が発生した。

【事故の原因】

過去に、放し飼いの犬にかまれた携帯電話機を 2 回交換したことがあった。

今回も携帯電話機を犬がかんだことにより、電池パック内部の電極がショートし、異常発熱が生じて破裂し、火災に至ったと考えられる。

⑤ コードに対する過度な繰り返しの引っ張りや屈曲・荷重の負荷で断線・ショートし発火

平成 25 年 8 月 1 日（福岡県、10 歳代・男性、軽傷、使用期間 1 年未満）

【事故の内容】

スマホを充電中、AC アダプターのコード部分と毛布が焦げ、充電用コネクタを抜く際に指にやけどを負った。

【事故の原因】

AC アダプターのコード部分に過度なストレスを繰り返し加えたため、芯線が断線してショートし、異常発熱したことにより、焼損したと考えられる。

3. スマホ関連の事故の防止

事故を未然に防ぐためには、以下の点に気をつけて、製品を正しく使用することが重要です。また、不具合や故障が判明した時は、使用を中止して、お買い求めの販売店、もしくは通信事業者や製造事業者にご相談してください。

(1) 充電用コネクタについて

① 充電用コネクタは接続の方向を確認して、まっすぐ差し込む

充電用コネクタを接続する際は、まっすぐ差し込んでください。また、接続方向が決まっている場合は向きを確認して接続してください。

通常、上下逆さまに挿入できない構造になっていますが、無理に逆さまに入れようとすると、コネクタ内部が変形し、端子間がショートして発熱、発火するおそれがあります。

② 一度曲がってしまった充電用コネクタは使用しない

コネクタ部分が曲がってしまった充電用コネクタは使用しないでください。

手などで戻しても、コネクタ内部が変形してしまい、使用を続けると端子間がショートして発熱・発火するおそれがあります。(別紙2参照)

③ 充電用コネクタ内部に液体や異物が入らないよう注意する

ケーブル及び機器のいずれのコネクタ部分にも液体(汗や飲料水等)や異物(細かいゴミやホコリ、金属片等)が付着しないよう注意してください。

また、接続前に異物等が付着していないか確認してください。

コネクタ内部に液体や異物が入ると、端子間がショートして発熱・発火するおそれがあります。

(2) 電源プラグ(ACアダプター)について

① 電源プラグはコンセントやテーブルタップにしっかり差し込んで使用する

電源プラグとコンセントの間にすき間ができないようにしっかり差し込んでください。

すき間があると、金属等の異物が入りプラグ間でショートして発熱・発火するため危険です。

② 電源プラグを抜くときはコードを引っ張らず、必ず電源プラグを持って行う

コードを引っ張って電源プラグを抜くと、コードに過度なストレスがかかって被覆やコードそのものが損傷し、ショートするおそれがあります。また損傷したコードはそのまま使用せず、必ず新品に交換してください。

③ 電源プラグとコンセントやテーブルタップの間にたまったホコリや汚れは定期的に取り除く

充電用コネクタと同様に、電源プラグとコンセントやテーブルタップの間にホコリや汚れがたまらないように注意してください。

プラグ間でショートして発火し、火災に至るおそれがあります。

(3) スマホ等本体の取り扱いについて**① 衝撃を加えない**

スマホ等に衝撃を与えないでください。

外部からの衝撃で電池パックが変形して、内部の電極がショートし、破裂・発火に至るおそれがあるため注意が必要です。

② 膨らんだ電池パックは交換する

スマホを長期間使用していると、電池パックの内部が劣化して、電池パックが膨らむことがあります。

電池パックが膨らんだ場合は、使用を継続せずに交換してください。

そのまま充放電を繰り返すと内部の劣化が進行し、発煙・発火に至るおそれがあります。

③ 熱くなった本体に長時間触れない

スマホや携帯電話機を長時間使用したり、充電しながら使用していると本体が熱くなることがあります。

熱くなった本体に長時間触れていると低温やけどになるおそれがあるため注意が必要です。特に、就寝時にスマホを使用してそのまま寝てしまい、肌に長時間触れて低温やけどを負ったという事故も発生しているため、就寝時のスマホの使用には十分に気をつけてください。

④ 音量に注意する

通話時のスピーカーホンや音楽等再生時のイヤホンを使用するときは、音量の大きさに注意してください。大音量で使用していると難聴になるおそれがあります。

また、ハンズフリー通話時はスピーカーから大きな音が出る場合があるため、耳から離すなど、注意して使用してください。

4. 社告・リコール情報の検索

スマホ関連の事故で、製品に起因する事故 74 件のうち 44 件 (59.5%) がリコール対象製品による事故でした。特に電池パックやモバイルバッテリーの事故が多く、24 件発生しており、そのうち 9 件が火災に至っているため、注意が必要です。

NITE ホームページにおいて、平成元年度 (1989 年度) 以降に製造事業者、販売事業者等が行ったリコール情報を収集したデータベースを公開しており、リコール情報の検索ができます。

スマホや携帯電話機、タブレット型端末、及びそれらの周辺機器のリコール情報について、別紙 4 に記載しています。



<http://www.jiko.nite.go.jp/php/shakoku/search/index.php>

検索サイトを利用する場合は、「NITE リコール」等の単語で検索してください。

お問い合わせ先

独立行政法人製品評価技術基盤機構 製品安全センター 所長 嶋津 勝美
担当者 池谷、穴井、田代

記者説明会当日

電話 : 03-3481-6566 FAX : 03-3481-1870

○ 記者説明会翌日以降

電話 : 06-6612-2066 FAX : 06-6612-1617

本文中では、事故原因区分を以下の表のように分類しています。

表 事故原因区分一覧

	区分記号	本文表記	事故原因区分
製品に起因する事故	A	設計、製造又は表示等に問題があったもの	専ら設計上、製造上又は表示に問題があったと考えられるもの
	B	製品及び使い方に問題があったもの	製品自体に問題があり、使い方も事故発生に影響したと考えられるもの
	C	経年劣化によるもの	製造後長期間経過したり、長期間の使用により性能が劣化したと考えられるもの
	G3	製品起因であるが、その原因が不明のもの	製品に起因するが、その原因が不明なもの
製品に起因しない事故	D	施工、修理、又は輸送等に問題があったもの	業者による工事、修理、又は輸送中の取扱い等に問題があったと考えられるもの
	E	誤使用や不注意によるもの	専ら誤使用や不注意な使い方と考えられるもの
	F	その他製品に起因しないもの	その他製品に起因しないか、又は使用者の感受性に関係すると考えられるもの
その他	G	原因不明のもの（G3は除く）	焼損が著しいなどによって、原因が特定できず不明なもの 事故品が入手できないなど調査が行えないもの
	H	調査中のもの	調査中のもの

充電用コネクタの変形による 異常発熱のメカニズム

充電用コネクタによる事故においては、コネクタ内部が変形して端子間がショートしたことによる発熱・発火が多く発生しています。以下にマイクロ USB を例に示します。

- (1) マイクロ USB (別紙 3 参照) のコネクタ部分に力を加えると、約 35N (3.5kgf) の静荷重でコネクタ部分に変形し、内部のコネクタシェルとコネクタピンが変形する。



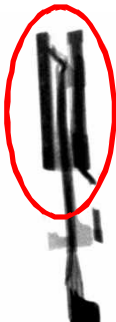
(左) 折り曲げ前のマイクロ USB

(右) 折り曲げ後のマイクロ USB



折り曲げたマイクロ USB の X 線写真。
コネクタの変形に伴い、内部のコネクタシェルとコネクタピンが曲がっている。

- (2) コネクタに力を加えて変形を戻しても、内部のコネクタピンには曲がりがあり、コネクタシェルと接触した状態 (ショート) になる。

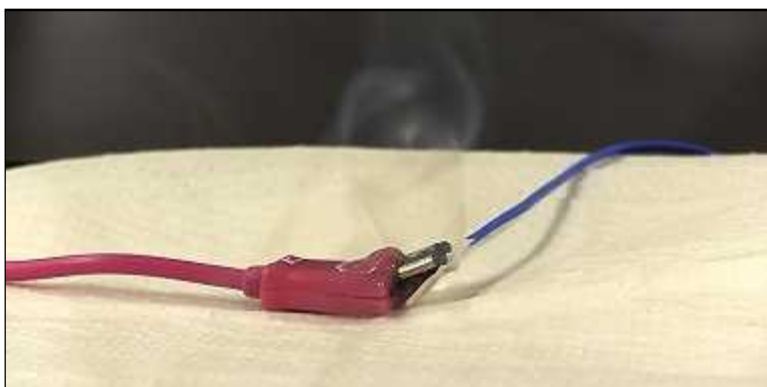


マイクロ USB 内部のコネクタピンがコネクタシェルに接触した状態のまま残る。

(左) 折り曲げ前のマイクロ USB の X 線写真

(右) 曲げ戻した後のマイクロ USB の X 線写真

- (3) ショートした状態のまま通電を続けると、保護回路の働きによって流れる電流量は少なくなるものの、温度上昇が続き、発煙、発熱、発火へと至る。



本文中に記載されている用語について、以下の表にまとめます。

表 用語一覧

用語	定義	写真等
コネクタ	<p>電子回路などにおいて、配線を接続する際に用いられる部品や器具。</p> <p>本資料では、スマホやタブレット端末本体等と充電機器を接続する部品のうち、特にオス側を指す。</p>	
マイクロ USB	<p>USB (ユニバーサル・シリアル・バス) 規格によって定められた USB 端子の一種で、主にパソコン、スマートフォン等と周辺機器を接続する際に用いられる。</p>	
コネクタピン	<p>コネクタ内部にある金属製の端子 (電極及び信号線)。</p> <p>本資料では、オス側のコネクタ内部に存在するものを指す。</p>	
コネクタシールド	<p>コネクタピンを保護するための金属製の囲い。</p> <p>本資料では、オス側のコネクタピンを保護するものを指す。</p>	
AC 充電器 (本文中では AC アダプターと記載。)	<p>コンセントから引き込んだ交流電源 (AC) を直流電源 (DC) に変換し、使用する電子機器に応じて変圧する装置 (AC アダプター) のうち、特に携帯電話やタブレット端末等、製品に内蔵された充電電池によって駆動する電子機器類において、電池を充電するための電流を供給するものを指す。</p>	
交流電源 (AC) (Alternating current)	<p>時間とともに電流・電圧の向きと大きさが周期的に変化する電源。</p> <p>コンセントから供給される電源は交流電源。</p>	
直流電源 (DC) (Direct current)	<p>乾電池のように、電流の向きや大きさが一定で、流れる方向が変化しない電源。</p> <p>家庭内で使用される電子機器類の多くは、直流電源で駆動する。</p>	

公表日	品名	事業者名称	社告内容
2016/04/01	モバイルバッテリー	株式会社オール	<p>[製品名及び型式] 商品名:smartwaysモバイルバッテリー06 製品型番:SW-MB06-WH、SWMB06MT-WH、SW-MB06-BK、SWMB06MT-BK</p> <p>[問い合わせ先等] smartwaysモバイルバッテリー06お問い合わせ窓口 (受付はメールのみとなります。) ◆Eメール: recall@oaroar.com ◆受付時間: 24時間365日受付 ※返信は翌営業日以降。 URL: http://www.oaroar.com/news/pdf/20160401.pdf</p>
2016/03/01	スマートフォン	(輸入・販売)華為技術日本株式会社(ファーウェイ・ジャパン)(販売)ソフトバンク株式会社(販売)株式会社ウィルコム沖縄	<p>[製品名及び型式] 対象製品:EMOBILEのスマートフォン「STREAM X GL07s」(ファーウェイ製)の一部の製造ロット</p> <p>[問い合わせ先等] ◆「GL07s特別対応窓口」電話番号:0800-111-3041(通話料無料) ◆受付時間:9:00~20:00(年中無休) ●ソフトバンク株式会社URL: http://www.softbank.jp/corp/group/sbm/news/press/2016/20160301_02/ ●華為技術日本株式会社(ファーウェイ・ジャパン) URL: http://consumer.huawei.com/jp/press/news/hw-473105.htm</p>
2015/08/07	タブレットPC	エヌビディア合同会社	<p>[製品名及び型式] 製品名:NVIDIA SHIELD タブレット 型番:P1761、P1761W、P1761WX シリアル番号:0410215901781~0425214604018</p> <p>[問い合わせ先等] フリーダイヤル:0120-981-483 URL: http://www.nvidia.co.jp/object/nvidia-shield-tablet-recall-08062015-jp.html#1 対象製品の回収・交換の手続きにつきましては、以下のウェブページをご参照 www.nvidia.com/support/tabletrecall</p>
2014/07/08	スマートフォン用充電器	(製造)株式会社トップランド(販売)株式会社セブン-イレブン・ジャパン	<p>[製品名及び型式] 該当商品:セブンライフスタイルスマートフォン用充電器 型番: LA-2600K(黒) JANコード:4936960105140 LA-2600W(白) JANコード:4936960105164 LA-2600P(ピンク) JANコード:4936960105218</p> <p>[問い合わせ先等] スマートフォン用充電器回収事務局 ・フリーダイヤル:0120-167-722 ・受付時間:09:00~17:00(祝日を除く月曜~金曜) 株式会社トップランド ・URL: http://www.topland.co.jp/image/top/news_pdf/20140708.pdf 株式会社セブン-イレブン・ジャパン ・URL: http://www.sej.co.jp/info/20140704.html</p>
2014/02/06	ワンセグチューナー(iPhone/iPad用)	(製造)icube Corp(販売)ソフトバンクBB株式会社	<p>[製品名及び型式] バッテリー機能付きワンセグチューナー 製品名:TV&バッテリー 製品型番:iGB-001、iGB-001b JANコード:4560156040009、4580152971244</p> <p>[問い合わせ先等] TV&バッテリーお問い合わせ窓口 ・フリーコール:0800-919-0911(携帯電話・PHS可) ・受付時間:9:00~21:00(土・日・祝日も受付可) ・URL:icube Corp(アイキューブ) http://www.icube-japan.net/about_icube/important.htm ソフトバンクBB株式会社 http://www.softbankbb.co.jp/ja/news/press/2013/20131004_01/</p>
2012/12/13	タブレットPC用ACアダプター	イー・アクセス株式会社	<p>[製品名及び型式] ブランド名:イー・モバイル 対象機種タブレット「A01HW」(ファーウェイ社製)付属のACアダプター 商品コード:PCA01HWZ10 Model No.:GFP101U-050200</p> <p>[問い合わせ先等] イー・モバイル カスタマーセンター ・イー・モバイルの携帯電話から:157(無料) ・フリーダイヤル:0120-736-157 ・受付時間:09:00~21:00(年中無休) ・URL: http://www.eaccess.net/cgi-bin/press.cgi?id=1413</p>

公表日	品名	事業者名称	社告内容
2012/01/27	バッテリー(携帯電話機用)	フォーカルポイントコンピュータ株式会社	<p>[製品名及び型式] 製品名:mophie Juice Pack Air for iPod touch 4G 型番:MOP-IP-000005、MOP-IP-000006、MOP-IP-000007 製造番号:TR113xxxx-xx~TR120xxxx-xx</p> <p>[問い合わせ先等] ・電話番号:03-6447-2965 ・受付時間:10:00~18:00(平日のみ) ・URL:http://www.focal.co.jp/info/news/i_20120127.php</p>
2012/01/27	バッテリー(携帯電話機用)	フォーカルポイントコンピュータ株式会社	<p>[製品名及び型式] 製品名:mophie Juice Pack Air for iPod touch 4G 型番:MOP-IP-000005、MOP-IP-000006、MOP-IP-000007 製造番号:TR113xxxx-xx~TR120xxxx-xx</p> <p>[問い合わせ先等] ・電話番号:03-6447-2965 ・受付時間:10:00~18:00(平日のみ) ・URL:http://www.focal.co.jp/info/news/i_20120127.php</p>
2011/09/30	携帯電話用電池パック	NECカシオモバイルコミュニケーションズ株式会社	<p>[製品名及び型式] 対象機種: ・カシオ計算機株式会社製:1)au携帯電話「W52CA」、2)au携帯電話「EXILIMケータイW53CA」 ・日立コンシューマエレクトロニクス株式会社製:3)au携帯電話「Mobile Hi-Vision CAM Wooo(HIY01)」</p> <p>[問い合わせ先等] 「W52CA」「EXILIMケータイ W53CA」「Mobile Hi-Vision CAM Wooo」お客さま窓口 ・フリーダイヤル:0120-963-052 ・受付時間:09:00~19:00(土、日、祝日を含む) KDDIお客さまセンター ・フリーダイヤル:(局番なし)157:au電話から / 0077-7-111(一般電話から) ・受付時間:09:00~20:00(土、日、祝日を含む) ・URL:http://www.kddi.com/corporate/news_release/2011/0930a/index.html</p>
2011/08/22	携帯電話用電池パック	京セラ株式会社	<p>[製品名及び型式] 京セラ株式会社製の携帯電話「au携帯電話W42K」対応の電池パック「42KYUAA」 ※型式は電池パック表面ラベルの商品コードの項に表示 対象製造番号 : 下記の14種類:KY-YEA、KY-YFA、KY-YGA、KY-YHA、KY-YIA、KY-YJA、KY-YKA、KY-XDA、KY-XEA、KY-XFA、KY-XGA、KY-XIA、KY-XLA、KY-WAA</p> <p>[問い合わせ先等] 京セラ株式会社「W42K」お客様窓口 ・フリーダイヤル:0120-600-924 (通話料無料) ・受付時間:9:00~19:00 (日曜、祝日を含む) ・URL:http://www.kyocera.co.jp/information/2011/0801_tysk.html KDDIお客さまセンター ・au電話から:(局番なし)157(通話料無料) ・一般電話から:0077-7-111(通話料無料) ・受付時間:9:00~20:00(日曜、祝日を含む) ・URL:http://www.kddi.com/corporate/news_release/2011/0822/index.html</p>
2011/06/03	携帯電話対応変換アダプター(microUSB充電器用)	株式会社オール	<p>[製品名及び型式] ブランド名:「Smart ways」FOMA/SoftBank対応 microUSB 変換アダプタ 型番:SW-HA01-FMMC/WH、SW-HA01-FMMC/BK</p> <p>[問い合わせ先等] smart ways 回収窓口 ・フリーダイヤル:0120-221-997 ・受付時間:09:00~23:00(年中無休) ・URL:http://smartways.jp/</p>
2009/08/10	携帯電話用電池パック	京セラ株式会社	<p>[製品名及び型式] 京セラ株式会社製の携帯電話「au携帯電話W42K」対応の電池パック「42KYUAA」 ※型式は電池パック表面ラベルの商品コードの項に表示対象 製造番号 : 下記の14種類:KY-YEA、KY-YFA、KY-YGA、KY-YHA、KY-YIA、KY-YJA、KY-YKA、KY-XDA、KY-XEA、KY-XFA、KY-XGA、KY-XIA、KY-XLA、KY-WAA</p> <p>[問い合わせ先等] 京セラ株式会社「W42K」お客様窓口 ・フリーダイヤル:0120-600-924 (通話料無料) 受付時間:9:00~19:00 (日曜、祝日を含む) ・auお客さまセンター au電話から:(局番なし)157(通話料無料) 一般電話から:0077-7-111(通話料無料) 受付時間:9:00~20:00(日曜、祝日を含む) ・URL:http://www.kyocera.co.jp/information/2009/0810_mpbt.html</p>

公表日	品名	事業者名称	社告内容
2009/02/03	携帯電話	KDDI株式会社	<p>[製品名及び型式] TOSHIBA:W55T</p> <p>[問い合わせ先等] ・フリーダイヤル:157(au携帯電話から)、0077-7-111(一般電話から) ・受付時間:9:00~20:00 ・URL:http://www.au.kddi.com/seihin/up_date/kishubetsu/au_info_20090203.html</p>
2008/03/29	携帯電話用電池パック	KDDI株式会社 沖縄セルラー電話株式会社 京セラ株式会社	<p>[製品名及び型式] 京セラ株式会社製の携帯電話「au携帯電話W42K」対応の電池パック「42KYUAA」 ※型式は電池パック表面ラベルの商品コードの項に表示対象 製造番号:下記の14種類KY-YEA、KY-YFA、KY-YGA、KY-YHA、KY-YIA、KY-YJA、KY-YKA、KY-XDA、KY-XEA、KY-XFA、KY-XGA、KY-XIA、KY-XLA、KY-WAA *対象製造番号がKY-YDAの電池パックは安全が確認されています。</p> <p>[問い合わせ先等] ○KDDI株式会社 及び 沖縄セルラー電話株式会社 auお客様センター ・au電話から:(局番なし)157(通話料無料) ・一般電話から:077-7-111(通話料無料) ・受付時間:09:00~20:00 ・リコール情報URL:http://www.kddi.com/corporate/news_release/2008/0412/sanko.html ○京セラ株式会社 「W42K」お客様窓口 ・0120-600-924(フリーダイヤル) ・受付時間:9:00~19:00(日曜、祝日を含む) ・リコール情報URL:http://www.kyocera.co.jp/information/2008/0328w42k.html</p>
2007/08/16	携帯電話端末対応電池パック	NTTドコモグループ	<p>[製品名及び型式等] ノキア製携帯電話「FOMA NM850iG」対応の電池パック「NM01(BL-5C)」 本体の表面に「BL-5C」と印刷、裏面の下部には26桁の製造番号が印刷されています。</p> <p>[問い合わせ先等] ・NTTドコモグループ「NM 850iG」電池パックお問い合わせセンター フリーダイヤル0120-193-090(携帯電話、PHS利用可) 受付時間 9:00~20:00(土、日、祝日含む) http://www.nttdocomo.co.jp/info/notice/page/070814_00.html ・ノキアコールセンター 0120-830-670 受付時間 9:00~21:00(土、日、祝日含む)</p>
2007/08/15	携帯電話端末対応電池パック	ソフトバンクモバイル株式会社	<p>[製品名及び型式等] ノキア製携帯電話「Vodafone 702NK」、「Vodafone 702NK II」、「Vodafone 804NK」対応の電池パックで「NOKIA」、「BL-5C」(ソフトバンクモバイル商品コードNKBF01)と表面に印刷されているもの。裏面の上部にはノキアのロゴ、下部には26桁の製造番号が印刷されています。</p> <p>[問い合わせ先等] フリーコール(通話料無料)0088-21-0035(一般電話から) 受付時間 9:00~20:00(土、日、祝日も受付) http://mb.softbank.jp/mb/information/details/070816.html</p>
2007/08/01	携帯電話端末対応電池パック	株式会社NTTドコモ	<p>[製品名及び型式等] 三菱電機製携帯電話「D902i」「D902iS」「D903i」対応の電池パック「D06」のうち、同電池パック側面に貼付されているラベルのアルファベット3桁が「PEA」のもの。</p> <p>[問い合わせ先等] フリーダイヤル 0120-197-090 受付時間 9:00~20:00(平日・土曜・日曜・祝日) ※但し、上記電話番号は2007年9月30日(日曜)まで http://www.nttdocomo.co.jp/info/notice/page/070801_00.html</p>
2007/06/14	携帯電話端末対応電池パック	KDDI株式会社 (通信事業者)他3社	<p>[製品名及び型式等] 京セラ株式会社製(A101K)携帯電話端末対応 電池パック 「A101K」対応電池パック:型番1403UAAのうち、以下の製造番号が対象。 KY-YIA、KY-YKA、KY-YLA、KY-XCA、KY-XDA、KY-XEA、KY-XFA 対象個数:約6万9千個</p> <p>[問い合わせ先等] KDDI株式会社 auお客様センター 0077-7-111(通話料無料) 受付時間:9:00~20:00(土・日・祝対応) KDDI株式会社 http://www.kddi.com/corporate/news_release/2007/0614c/besshi.html 京セラ株式会社 http://www.kyocera.co.jp/information/2007/0706a101k.html NECトーキン株式会社 http://www.nec-tokin.com/ir/pdf/070614.pdf</p>

公表日	品名	事業者名称	社告内容
2006/12/07	携帯電話用バッテリー	NTTドコモグループ／三菱電機株式会社	<p>[製品名及び型式] 三菱電機製携帯電話「FOMA D902i」対応電池パック「D06」のうち、次の7タイプの製品。 「OKA」「OLA」「PAA」「PBA」「PCA」「PDA」「PEA」</p> <p>[問い合わせ先等] フリーダイヤル 0120-800-000 受付時間：午前9時～午後8時(土曜・日曜・祝日も受付) http://www.nttdocomo.co.jp/info/notice/page/061207_00.html</p>
2006/10/05	携帯電話用ACアダプター	株式会社ウィルコム／株式会社ネットインデックス	<p>[製品名及び型式] ネットインデックス製音声端末「nico.(WS005IN)」の一部に付属するACアダプター(製造:ダイヤテック) ※ACアダプター本体に貼り付けられているラベルに「ダイヤテック」と記載されているものが対象。 KAGA製ACアダプターのセット商品については問題ない。</p> <p>[問い合わせ先等] ウィルコムサービスセンター「ACアダプター不具合対応窓口」 フリーダイヤル 0120-526-156 受付時間:9:00～21:00 http://www.willcom-inc.com/ja/corporate/press/2006/10/05/index.html</p>
2004/02/27	携帯電話	ボーダフォン株式会社	<p>[機種等] V301T(東芝製)</p> <p>[問い合わせ先等] ボーダフォンから 157(無料) http://www.vodafone.jp/scripts/japanese/top.jsp</p>
2003/07/01	携帯電話用ACアダプタ	NTTドコモグループ	<p>[製品名及び型式] 携帯電話用ACアダプタD002(識別番号:MDBD) ※下記の製造番号のものの一部 LJB(平成14年10月製) LKB(平成14年11月製) LLB(平成14年12月製) MAC(平成15年1月製) MBC(平成15年2月製) MCC(平成15年3月製)</p> <p>[問い合わせ先等] フリーダイヤル 0120-176-661 受付時間 平日:午前9時～午後7時 土・日・休日:午前9時～午後5時</p>
2003/01/29	携帯電話	NTTドコモグループ	<p>[製品名及び型式] ムーバN504iS</p> <p>[問い合わせ先等] フリーダイヤル 0120-832-102 受付期間:2003年1月29日～2003年3月31日 受付時間:平日午前9時～午後7時 土・日・祝日 午前9時～午後5時</p>
2001/07/05	電池パック(携帯電話用)	ソニー株式会社	<p>[商品名及び型式] 商品名:cdmaOne「C406S」用電池パック 型式/色:BA1-C406S(W)/白、BA1-C406S(K)/黒 製造番号:SO-ELA、SO-DAA、SO-DBA</p> <p>[問い合わせ先等] フリーコール 0077-7-056(携帯電話、PHSからも利用可) 受付時間 午前9時～午後9時(土、日、祝日含む) 受付期間 7月10日～</p>